

佐賀県保険医新聞

発行所
佐賀県保険医協会
佐賀市駅前中央1-9-45
(大樹生命佐賀駅前ビル4F)
電話 0952(29)1933
FAX 0952(23)5218
HP <http://saga-doc.jp>
hoken-i@star.saganet.ne.jp
購読料 1部 200円
送料込 年間2,400円
(会員の購読料は会費に含まれています)

初夏の歯科総行動集会
「#医療費窓口負担2倍化とめる」法案は阻止！集会

コロナ禍における歯科医療の危機、 窓口負担2倍化の撤回・中止について議論



6月3日(木)、11時半から12時40分まで「初夏の歯科総行動集会」が衆議院第2議員会館多目的会議室で開催され、佐賀協会より私と事務局がWebにて参加した。全国から400人以上が参加し、250カ所を視聴された。

各地の歯科技工士会、歯科技工士養成学校の参加もあり、国会議員は与野党を超えて16人の参加があった。開会あいさつを

「保険で良い歯科医療を」としてほしいと思った。日本歯科医師会や札幌歯科工士のメッセー、各分野からの発言では、山梨の保険適用拡大を願う会の小尾直子氏より、「小児科の検診で矯正が必要とされ受診しても、矯正は保険が利かなくて納得できない」と5年ほど活動している」と話された。佐賀からも、4月10日に懇談を行った佐賀県歯科工士会会長の樋口寿郎氏が、海外技工物問題等に関して現状の訴えがあった。

アピール採択後、閉会した。集会会場では「保険でより良い歯科医療を求める請願署名」を国会議員に提出した。

歯科総行動集会終了後12時40分から13時半まで、「#医療費窓口負担2倍化とめる」緊急集会が開催された。Webで全国117カ所をつなぎ、現地で4社・4人のマスコミ関係者、4人の国会議員を含め約100人が参加した。

集会では、医師・歯科医師、医療従事者が、75歳以上の2割化の問題点や受診抑制がもたらす懸念点、コロナ禍で混乱する医療現場の窮状などを訴えた後、「医療費窓口負担2倍化とめる」アピールを行った。

その後「医療費2倍化」法案が参院本会議で成立したが、施行時期は2022年10月以降であり、今年の秋には解散総選挙も見込まれる。撤回・中止を要求する選挙にすることが求められる。今後もし引き続き署名の積み増しや議員要請などに取り組み、国民の声を国会に届けよう。

佐賀からWebでの国会集会参加となったが、このような運動は大切で、有意義な時間であった。(常任理事 千葉 研介)



全国各地をWebでつないだ集会の様相



窓口負担2割化撤回に向けてアピールが行われた

協会会員数

医科 658人
歯科 334人
合計 992人
(5月31日現在)

主な記事

- ・保団連 第12回勤務医交流会：……2面
- ・2021年 保団連 全国機関紙誌交流会：……3面
- ・2020年度個別指導・新規個別指導指摘結果(佐賀県・歯科)：3面
- ・法律相談「残業についての法改正、ご存じですか?」：5面
- ・労務管理「健康保険(協会けんぽ)の被扶養者の認定基準」：6面

クイズで考える 私たちの医療

佐賀から 1等ハンディクリーナー 当選!

待合室キャンペーン「クイズで考える私たちの医療」の1等「ダイソハンディクリーナー」30本のうち1本に、神埼市在住の野副菊美さんが抽選で当選されました。全国で過去最高の11万3559通の応募の中からの当選となりました。

おめでとうございます。野副さんはクイズハガキのご意見欄にて「コロナの感染拡大の中、もっと予防できる方法を考えて欲しいです」と述べられました。

佐賀協会からは他にも2等「災害復興支援のカタログギフト」150本のうち2人、3等「オリジナルオカイド(1000円)」200本のうち2人、4等「オリジナ

ルエコバッグ)500本のうち6人が当選となりました。

佐賀協会では昨年11月から今年3月まで普及に取り組み、1206筆の応募がありました。大変多くの方に協力いただきました。今後とも協会活動へのご理解・ご協力のほど、何卒よろしくお願いたします。(事務局)

「クイズハガキへの自由意見より」(一部抜粋)

- ・コロナ、増税による影響(賞金・収入低下)で病高等で安心して病院に行けない現状は心配。子供がいるので、安心して医療を受けられるようになればいい。(45歳 パート)
- ・(32歳 会社員)定期的な歯科受診が感染症予防につながるとは知らなかった。自分ができることをやっていきたいと思った。(45歳 パート)
- ・(35歳 主婦)現在外出するのは病院ばかり。医療費の2割となるととても負担。漢方薬が保険対象外になったらとても困ります。それより見直すことが多々あるはずですが、医療費増は反対。医療費が上がれば病院へ行く回数が減る。それによって病気が増える事では? (45歳 パート)
- ・(57歳 無職)製薬会社の賠償。肩代わりは国が、とはいえず大半は因果関係不明でウヤムヤに。死亡では接種者も無念だろうし遺族にもやり切れなさや疑念がずっと残るでしょう。▼死亡事例の話で思い出すのは35年前のこと。初診で来院した30代の女性の主訴は上顎に一本残った差し歯の脱離で、他は部分義歯。この歯牙は100人中99人の歯科医が抜歯を勧めるような状態。しかし患者は「残してください」、「で、は義歯に人工歯を増補して見た目を満たしてから残しよう」と。数日後、保険証の不備で早朝に電話を入れるとご主人の声で「今日は家内の葬式の日です。クモ膜下出血でした」と。もし抜歯していたら抜歯が引き金と家族にずっとやり切れなさや疑念を残したことだろう。と、以後、「無理強い」は禁物。が診療コンセプトに▼ワクチン接種が職場、大学、団体などの職域接種に拡大するにつれ、ワクチンハラスメント、接種の同調圧力などの問題が浮上。立場が上の人は「無理強い」は禁物。を胸に。



1等当選者の野副さんに景品を渡す古賀聖祥常任理事

第40回 定期総会のご案内

総会

- 2020年度活動報告と2021年度活動方針
- 2020年度決算と2021年度予算 他

日時 ● 8月28日(土) 16:00~17:00

場所 ● ホテルマリアレ創世
佐賀市神野東2-5-15 ☎0952-33-5511

※新型コロナウイルス感染症の影響を考慮し、今回の定期総会では「市民公開講演会」「懇親会」は行いません。ご了承ください。(事務局)

曙

▼ワクチン登場! 熱烈歓迎! とは行かぬように、背に腹は代えられぬ。は接種拒否か? 我が国では接種拒否が11.3%。理由は副反応の怖さ74%、効果疑問19%。その他の理由として接種後の死亡事例も。▼死亡確率よりメリットが遙かに大だ、専門家はフォロワー。製薬会社の賠償。肩代わりは国が、とはいえず大半は因果関係不明でウヤムヤに。死亡では接種者も無念だろうし遺族にもやり切れなさや疑念がずっと残るでしょう。▼死亡事例の話で思い出すのは35年前のこと。初診で来院した30代の女性の主訴は上顎に一本残った差し歯の脱離で、他は部分義歯。この歯牙は100人中99人の歯科医が抜歯を勧めるような状態。しかし患者は「残してください」、「で、は義歯に人工歯を増補して見た目を満たしてから残しよう」と。数日後、保険証の不備で早朝に電話を入れるとご主人の声で「今日は家内の葬式の日です。クモ膜下出血でした」と。もし抜歯していたら抜歯が引き金と家族にずっとやり切れなさや疑念を残したことだろう。と、以後、「無理強い」は禁物。が診療コンセプトに▼ワクチン接種が職場、大学、団体などの職域接種に拡大するにつれ、ワクチンハラスメント、接種の同調圧力などの問題が浮上。立場が上の人は「無理強い」は禁物。を胸に。

(鳥栖市 上松 誠八郎)